

新たな総合リハビリテーション病院・こども医療福祉センター（仮称） の基本設計の概要について

高志リハビリテーション病院、高志学園及び高志通園センターの3施設を統合再編し、一体的に整備する「新たな総合リハビリテーション病院・こども医療福祉センター（仮称）」の基本設計をとりまとめましたので、その概要についてご報告します。

1 整備の基本方針

- ◇ 幼児期から高齢期までのライフステージに応じたリハビリ医療体制の構築
- ◇ 高度専門的で集中的・効果的なリハビリ医療の提供
- ◇ 重症児等への対応強化（NICUの後方支援体制の充実）
- ◇ 発達障害等の問題を抱える児童への対応
- ◇ 地域リハビリテーションの推進
- ◇ 設備・アメニティの向上

2 基本設計の概要

（1）建物の概要

- ① 構 造：**鉄筋コンクリート造**（一部鉄骨造）
地上5階（一部6階） ※こどもセンター（入所）は平屋建て
- ② 延床面積：**18,500㎡**（ピロティ、バルコニー、渡り廊下、アプローチデッキを除く）
- ③ 病 床 数：**202床**（リハビリ病院：150床、こどもセンター：52床）
- ④ 駐 車 場：**外来駐車場 約200台**（うち身障者用駐車場 約40台）

（2）設計の特徴

- ① すべての人を優しく受け入れる「ユニバーサルケアタウン」
- ② 広く充実したリハビリ環境とシンボルタワーとなる「展望リハステップ」
- ③ アメニティの向上と365日リハに最適な病棟環境
- ④ 大きな屋根と交流ロビーによる楽しさを感じるこどもセンターのデザイン
- ⑤ 光、水と木の温もりに包まれた子どものための優しい環境づくり

3 概算整備費

約74億円（既存施設の解体・改修費、外構・駐車場整備費等は含まない）

※国の交付金（地域医療再生臨時特例交付金）を活用

4 今後の予定

平成25年2月～7月	実施設計
平成25年4月～12月	先行・関連工事（既存施設改修・解体、浄化槽等工事他）
平成25年10月～12月	入札・契約
平成26年1月～平成27年6月	工 事
平成27年10月頃	新病院開院